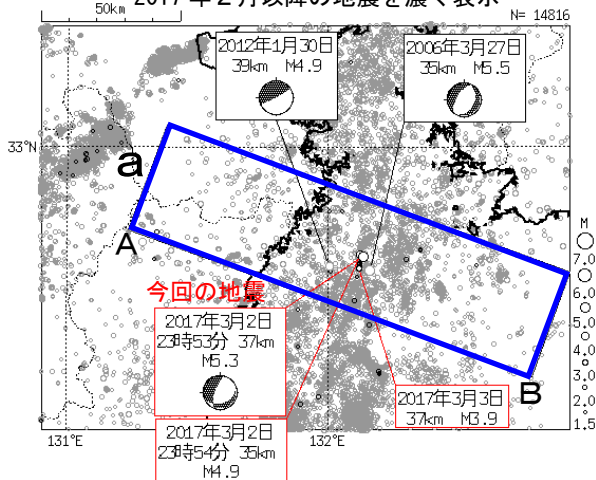
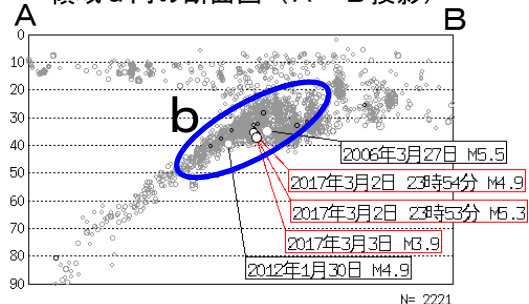


3月2日 日向灘の地震

震央分布図
(1997年10月1日～2017年3月3日12時、
深さ0～90km、M \geq 1.5)
2017年2月以降の地震を濃く表示



領域a内の断面図 (A-B投影)

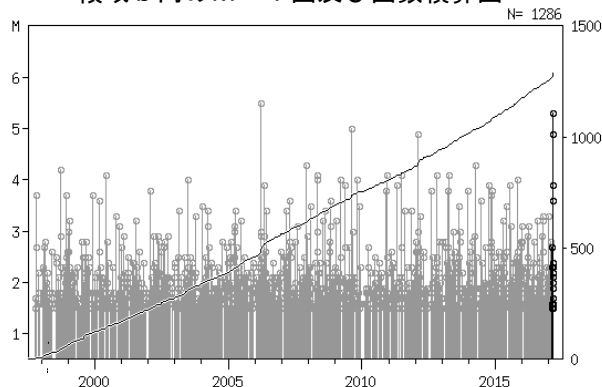


2017年3月2日23時53分に日向灘の深さ37kmでM5.3の地震(最大震度4)が発生した。この地震は、発震機構が北西-南東方向に張力軸を持つ型で、フィリピン海プレート内部で発生した。また、ほぼ同じ場所で同日23時54分にM4.9の地震が、3日00時08分にM3.9の地震(最大震度3)が発生した。

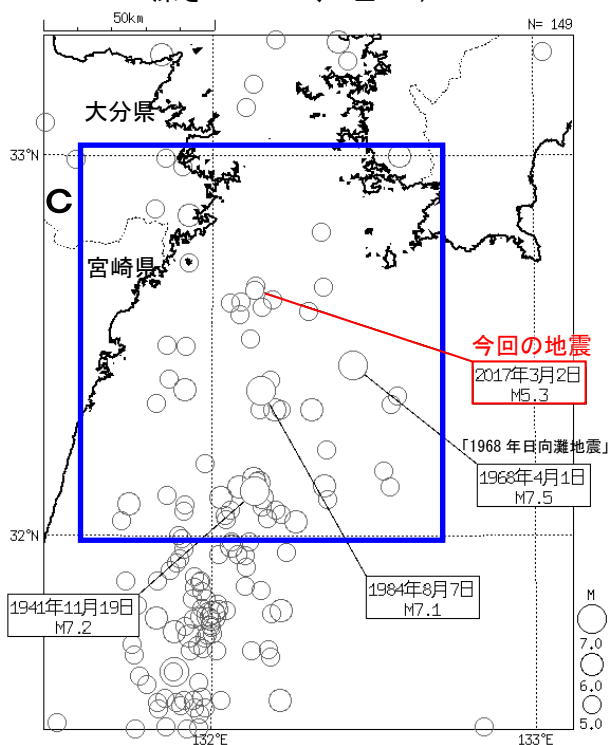
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域b)では、M4.0以上の地震が時々発生するなど地震活動が活発な領域である。

1923年1月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、M6.0以上の地震が時々発生している。「1968年日向灘地震」(M7.5、最大震度5)では、負傷者57人、住家一部破損7,383棟などの被害が生じ、土佐清水で236cm(最大全振幅)などの津波を観測した。また、1984年8月7日に発生したM7.1の地震(最大震度4)では、負傷者9人、建物一部破損29棟などの被害が生じた(「日本被害地震総覧」による)。

領域b内のM-T図及び回数積算図



震央分布図
(1923年1月1日～2017年3月3日12時、
深さ0～90km、M \geq 5.0)



領域c内のM-T図

